

豊中の未来を描こう！！

発行 2021 年 2 月

VOL. 172

花粉症の方は
花粉も気になる時期に
なってきましたね。

豊中市議会議員
無所属

かんばんこういちろう

神原宏一郎の つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～



関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

🐱 1月臨時会が開かれました！！ 🍡

①新型コロナウイルスワクチン接種体制の整備にかかる補正予算が可決

～不明確な効果とリスクをどう判断すべきか！？～

現在、国の指示のもと、全国の市町村で新型コロナウイルスワクチンの接種に向けて、準備が進められています。先月開会された臨時議会において、事業の詳細や想定されているスケジュール、市の考え方について質疑をしました。

Q. 現時点での想定スケジュールは？

A. 2月末から3月下旬を目途に医療従事者及び65歳以上の高齢者や基礎疾患のある方を優先して接種を開始する。3月初旬に高齢者の方々にクーポン券を発送予定。高齢者以外の方々へのクーポン券の発送は4月末から5月頃で、接種開始予定時期は未確定。

Q. 優先実施予定の医療従事者や高齢者の想定される接種率や接種を希望する方の割合は？

A. どちらも予測が困難だが、昨年10月の1か月間に高齢者のインフルエンザ予防接種率が約50%だったことが一つの目安と考えている。

Q. 基礎疾患のある方の把握はどの様にして行うのか？

A. 基本的には自己申告して頂く必要がある。



Q. 今回のワクチン接種による感染リスクや重症化リスクの軽減効果と副反応等のリスクについて、どのように考えているのか？

A. 製薬会社の治験結果では、90%以上の方に感染リスクの軽減効果があるとされている。重症化リスクについては、重症者の人数が限られているため、重症化の軽減効果は不明。

一方、アナフィラキシー反応などの重篤な副反応は10万人に1人とのアメリカのデータがあり、これは、一般的な予防接種における数値とほぼ同程度と考えている。

Q. ワクチン接種には、個々人に免疫を作り、その人の感染症の発症リスクを抑制する個人を守る役割と、多くの人々が接種を受けることで、集団の中に感染者が出て感染拡大を阻止する集団を守る役割がある。感染拡大を防ぐ「集団免疫」を獲得するためには、どの程度の接種率が必要と考えているのか？

A. 一般的には6割～7割の接種率で集団免疫が出来ると言われているが、新型コロナウイルスワクチンの他者への感染を予防する効果については明らかではないため、集団免疫が得られるかは現時点では不明。

Q. 接種場所や接種方法は？

A. 市としては、市民の方々にかかりつけ医を推奨してきたため、基本的にかかりつけ医等での個別接種で行う予定。同時に、集団接種は、密になるリスク、医師や看護師の確保や接種後の待機場所の確保等の課題があるが、利便性等を考慮し、体育館や公民館など数か所での実施を検討中。

Q. ワクチンの保管や運搬はどのように考えているのか？

A. 国から配備される超低温冷凍庫や冷凍庫で保管するが、冷凍庫の設置場所やワクチンの運搬方法については検討中。

Q. ワクチン接種に関する相談体制はどの様に考えているのか？

A. 問い合わせ対応コールセンター業務をワクチン接種の予約対応業務と合わせて業者委託し、研修・教育期間を経て、3月からコールセンターを開設する予定。

★神原の提言★



1. 新型コロナウイルスワクチン接種の効果とリスクを逐一、市民に分かりやすく情報提供すること
2. ワクチン接種に過度な期待や依存はせず、不要不急の外出の自粛・マスクの着用・こまめな消毒など、これまでの感染対策に引き続き取り組むこと
3. ワクチン接種はあくまで個人の判断によって行われるべきで、強制はしないこと
4. ワクチンを接種しない方が、社会的攻撃や不当な扱いを受けないように努めること
5. 保健所の職員の方々の業務負担が更に増すことを踏まえ、全庁的な業務分担の見直し、組織体制、人員体制の最適化を図ること

② 特定不妊治療に対する治療費助成の拡充が可決

～経済的負担以外の課題にも支援を！！～

Q. 具体的な拡充の概要は？

- A. ・所得制限（夫婦合算730万円）の撤廃
・助成額の拡充（治療内容によるが、1回あたり15万円→30万円）
・助成回数の拡充（生涯通算最大6回→1子ごと最大6回） など



Q. 実際にかかる費用は1回でどのくらいなのか？

A. 日本産婦人科学会によると、新鮮胚移植では中央値37万円から51万円、凍結胚移植では中央値43万円から58万円と報告されており、金額の幅は排卵誘発剤の使用量、選択する治療法、医療機関により異なる。

Q. 不妊治療の経済的負担以外の課題とその対応は？

A. 働く女性の増加と共に晩産化が進み、不妊症の検査や治療を躊躇う方がおられたり、身体的・精神的な負担や仕事との両立から治療を終了されるケースがある。市の妊娠・出産・子育て相談窓口や大阪府不妊相談センターを案内するなど、状況に応じた相談支援を行っている。

Q. 特別養子縁組による里親制度の紹介等についての見解は？

A. 子どもを持ちたいと願う家庭の選択肢の一つとして、相談者の希望に応じて、里親・特別養子縁組制度を検討できるよう、情報提供や児童相談所などの関係機関との連携を図れるよう取り組む。

発行元 前向きひろば ～Positive Square～

〒560-0021 豊中市本町 3-1-20 エルビル 2階

TEL&FAX:06-6854-5664

平日（土・祝日は除く）の10時から17時はスタッフがおります。

young_spiritjp@yahoo.co.jp

http://positive-square.sakura.ne.jp/

Facebook 活用しています!!

「つながり日記」毎日HPで更新中!!

※ご希望の方には通信を無料でお届けします。お気軽にご連絡ください。

